

(様式例第11)

地独小病第76番号
令和5年8月7日

都道府県知事 殿

住 所 栃木県小山市大字神鳥谷2251番地1
申請者 地方独立行政法人 新小山市民病院
氏 名 理事長 島田和幸

新小山市民病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和4年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒323-0827 栃木県小山市大字神鳥谷2251番地1
氏名	地方独立行政法人新小山市民病院

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

新小山市民病院病院

3 所在の場所

〒323-0827 栃木県小山市大字神鳥谷2251番地1
電話 (0285) 36-0200

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	300床	300床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備)
化学検査室	連続心拍出量測定装置・生体情報ベッドサイドモニタ・人工呼吸器・心電計・超音波画像診断装置・血圧監視装置・輸液ポンプ・低圧持続吸引器 等
細菌検査室	病床数 12床
病理検査室	(主な設備)
病理解剖室	ミニチューブシーラー・ユニット恒温槽・自動赤血球沈降速度測定器・テーブルトップ遠心機・全自動血球測定装置・血液ガス分析装置・全自動輸血検査測定装置・全自動尿分析装置・全自動尿中有形成分分析装置・全自動生化学分析装置・全自動血液凝固測定装置・自動採血管準備装置・グリコヘモグロビン分析装置・
研究室	全自動血糖分析装置・救急カート・重量式減圧採血器・便潜血測定装置・卓上遠心機・プレートミキサー・全自動免疫測定装置・全自動血球洗浄遠心機 等
講義室	(主な設備)
図書室	全自動血液培養検査装置・プログラム高温低音槽・リアルタイム濁度測定装置増幅ユニット・バイオハザード対策用キャビネット・研究用冷蔵庫・トノキシメーター・リアルタイム濁度測定装置 等
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備)
医薬品情報管理室	臓器保存用真空包装機・パラフィンブロック冷却装置・凍結ブロック作成装置・ホルムアルデヒド対策機器・パラフィン伸展機・凍結組織切片作成装置・自動免疫染色装置・自動細胞収集装置・密閉式自動固定包埋装置・局所排気装置・自動染色装置・ディスペンシング・コンソール 自動制御恒温装置 スライドプリンター・カセットプリンター・ラベルプリンター・薬用冷蔵シューケース・超低音フリーザー 等

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	80.4%	算定期間	2022年4月1日～2023年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	76.0%		
算出根拠	A：紹介患者の数		11,323人
	B：初診患者の数		14,080人
	C：逆紹介患者の数		10,701人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

((様式例第3) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職 種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備 考	
1	医 師	山黒 友丘	常勤 非常勤	専従 非専従	週15.5時間	
2	医 師	米川 力	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
3	医 師	田中 保平	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
4	医 師	新庄 貴文	常勤 非常勤	専従 非専従	週7.75時間	
5	医 師	杉田 泰雄	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	
6	医 師	西村 芳興	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	救急科部長
7	医 師	大谷 賢一	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他42名
8	医 師	寺尾 一木	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	
9	医 師	當重 一也	常勤 非常勤	専従 非専従	週31時間	
10	医 師	久野村 仁嗣	常勤 非常勤	専従 非専従	週31時間	
11	看護師	山口 美奈子	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他34名
12	看護師	舟橋 未歩	常勤 非常勤	専従 非専従	週33.75時間	他2名
13	看護師	張替 友香	常勤 非常勤	専従 非専従	週35時間	
14	看護師	諏訪 美希	常勤 非常勤	専従 非専従	月16時間	
15	薬剤師	眞原 達男	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他18名
16	診療放射線技師	木村 健一	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他13名
17	診療放射線技師	鈴木 朋美	常勤 非常勤	専従 非専従	週31.25時間	他1名
18	臨床検査技師	本庄 啓子	常勤 非常勤	専従 非専従	週38.75時間	他25名

19	臨床検査技師	大島 秀一	常勤 非常勤	専従 非専従	週25時間	
----	--------	-------	-----------	-----------	-------	--

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	15床
専用病床	20床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急科 (初療室、観察室)	180.48㎡	(主な設備) 無影灯・イメージセンサーストレッチャー・シリンジポンプ・ 除細動器・輸液ポンプ・内視鏡システム・ 心電計・真空吸引器・ 生体情報ベッドサイドモニター・ 超音波画像診断装置・レステレター	可
手術室 (OP1~5、リハビリルーム)	253.04㎡	(主な設備) 手術台・無影灯・生体情報ベッドサイドモニター・ 人工呼吸器・麻酔器・腹腔鏡システム・ 超音波画像診断装置・血液ガス分析装置	可
放射線科 (CT・一般撮影室、CT室、MRI室、マンモ・骨密度検査室、X-TV室、一般撮影室(2室)、血管撮影室、心臓カテーテル室)	337.25㎡	(主な設備) MRI・CT撮影装置・X線TV撮影装置・ 乳房撮影装置・骨密度測定装置・ 一般撮影装置・FPDシステム・血管撮影装置・ 大動脈バルーンポンプシステム・ 血管内超音波診療装置・除細動器・ホリグラフ・ 血圧監視装置	可
検体検査室	127.27㎡	(主な設備) 輸血検査装置・分光光度計・ 全自動血球分析装置・生化学自動分析装置・ 純水装置・実験台・自動免疫測定装置・ 血液凝固分析装置・血液ガス分析装置・ 遠心機・HbA1c測定装置	可

ICU・HCU	179.32㎡	(主な設備) 連続心拍出量測定装置・ 生体情報ベッドサイドモニター・人工呼吸器・心電計・超音波画像診断装置・ 血圧監視装置・輸液ポンプ・低圧持続吸引器	可
---------	---------	--	---

4 備考

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,703人 (2,309人)
上記以外の救急患者の数	3,322人 (831人)
合計	8,025人 (3,140人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

- ① コンピュータ断層撮影（CT）：323件
- ② 磁気共鳴コンピュータ断層撮影（MRI）：347件
- ③ X線骨密度測定：1件
- ④ 内視鏡検査（胃カメラ）：1件
- ⑤ 超音波検査（腹部エコー・心エコー）：4件
 - ・共同利用を行った医療機関：37件
 - ・共同利用を行った医療機関延べ数：676件
 - ・うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数：676件
 - ・共同利用に係る病床利用率：0%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- ①コンピュータ断層撮影（CT）
- ②磁気共鳴コンピュータ断層撮影（MRI）
- ③X線骨密度測定
- ④内視鏡検査（胃カメラ）
- ⑤超音波検査（腹部エコー 心エコー）

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：金澤正治
職 種：事務（医療連携室長）

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 別紙 「地域連携協力施設（共同利用登録医療機関一覧）参照 計165医療機関 </div>				なし

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	0床
--------------	----

地域連携協力施設(共同利用登録医療機関)一覧

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	経営上の関係
1	曹い鳥こどもクリニック	松下 卓	小山市城東2-19-2	小児科、アレルギ科	無
2	曹木医院	曹木 成史	小山市綱戸1850	内科、消化器内科、内視鏡内科、外科、肛門外科	無
3	あかさわクリニック	赤澤 訓	小山市土塔234-47	ペインクリニック内科、漢方内科	無
4	暁クリニック	稲葉 俊三	小山市犬塚62	消化器内科、内科、外科、小児科、肛門外科、乳腺外科	無
5	浅井こどもクリニック	浅井 秀実	小山市西城南4-4-4	小児科、アレルギ科	無
6	朝日病院	朝日 公彦	小山市喜沢660	精神科、心療内科、内科	無
7	あらい内科クリニック	新井 高正	小山市城北3-2-5	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、人間ドック	無
8	あらいやま医院	荒山 由香	小山市大行寺1069-1	整形外科、内科、リハビリテーション科	無
9	安西・古谷クリニック	安西 信行	小山市中央町2-8-24	循環器科、内科	無
10	五十嵐医院	五十嵐 丈人	小山市本郷町2-6-12	耳鼻咽喉科	無
11	いしい整形外科	石井 隆夫	小山市犬塚1-21-8	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
12	石田耳鼻咽喉科クリニック	石田 孝	小山市乙女2-7-2	耳鼻咽喉科	無
13	樹レディースクリニック	佐山 雅昭	小山市神鳥谷5-18-15	産婦人科	無
14	いぬづか眼科	和泉田 真作	小山市犬塚8-10-20	眼科	無
15	いぬづか眼科	小園江 和之	小山市犬塚5-14-10	内科、漢方内科	無
16	おおきこどもクリニック	大木 文弘	小山市美しが丘3-35-3	小児科、アレルギ科	無
17	岡整形外科	岡 亨	小山市駅東通り1-47-18	整形外科、リハビリテーション科	無
18	おぐら内科・腎クリニック	小倉 学	小山市雨ヶ谷町24	内科、腎臓内科(人工透析)、糖尿病内科、循環器内科	無
19	おだ内科クリニック	小田 和彦	小山市羽川524-4	循環器内科、内科	無
20	小野寺クリニック	小野寺 文雄	小山市中久喜1615-3	麻酔科、内科、整形外科	無
21	小山市イーストクリニック	鈴木 國弘	小山市駅東通り1-32-1	内科、糖尿病内科、甲状腺内科、循環器科、小児科、放射線科	無
22	小山水クリニック	板井 紀郎	小山市栗宮1970-10	内科、人工透析	無
23	小山市厚生病院	角田 尚久	小山市八幡町2-10-6	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、皮膚泌尿器科	無
24	おやま城北クリニック	小坂 由道	小山市喜沢1475-328	整形外科、内科、皮膚科、外科	無
25	小山市すぎの木クリニック	朝倉 伸司	小山市中久喜1113-1	内科(消化器科、循環器科、腎臓科、血液/内分泌/腫瘍/泌尿器科、皮膚科、内臓腫瘍/人工透析)、皮膚科、放射線科、脳神経外科、小児科、心臓コ-外、腎-泌尿器科、CVD科	無
26	小山市ステーション脳神経外科・内科	宮田 五月	小山市駅東通り1-2-43	脳神経外科、内科、神経内科	無
27	小山市整形外科内科	小黒 賢二	小山市雨ヶ谷753	整形外科、内科、脳神経外科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
28	小山市整形外科内科クリニック	鯨島 康仁	小山市雨ヶ谷824-18	整形外科、内科、脳神経外科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
29	小山市中央医院	山中 桓夫	小山市中央町2-1-19	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科	無
30	小山市皮膚科	藤平 尚弘	小山市城東1-2-31	皮膚科	無
31	小山市福澤眼科	福澤 裕一	小山市東城南4-13	眼科	無
32	小山市メンタルクリニック	尾崎 尚子	小山市駅東通り2-23-9	精神科、心療内科	無
33	小山市耳鼻咽喉科医院	枯木 博道	小山市駅東通り2-18-18 2F	耳鼻咽喉科、気管食道科	無
34	小山市加藤クリニック	加藤 謙吉	小山市城東6-6-7	内科	無
35	小山市荻部医院	荻部 知郎	小山市南飯田317-8	内科、神経内科、循環器科、発熱外来	無
36	小山市南南クリニック	柴 徳郎	小山市塚崎1503	胃腸科、内科、外科、肛門科	無
37	小山市川田耳鼻咽喉科クリニック	川田 和己	小山市東城南4-6-4	耳鼻咽喉科	無
38	小山市かわなご女性クリニック	川中子 信正	小山市駅東通り2-6-10	産婦人科、内科	無
39	小山市川村内科医院	川村 肇	小山市駅前町5-16-8	内科、小児科、リウマチ科、アレルギ科	無
40	小山市神野医院	横山 愛子	小山市下河原田694	内科、小児科、皮膚科	無
41	小山市北村クリニック	北村 慶一	小山市城東5-1-17	外科、内科、消化器内科、消化器外科、肛門外科、整形外科	無
42	小山市黒須整形外科医院	黒須 治一	小山市乙女2-12-8	整形外科、リハビリテーション科	無
43	小山市光南健康クリニック	黒田 磨美子	小山市喜沢141 5階	健康診断、人間ドック、乳がん検	無

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	検査上の関係
44	光南病院	金子 公一	小山市乙女700	内科、外科、整形外科、704本一科、小児科、内科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、呼吸器科、消化器科、循環器科、腎臓科、泌尿器科、眼科	無
45	こもれび心の診療所	羅田 享	小山市中央町3-7-10ブレ7F	精神科、心療内科	無
46	古谷野皮膚科泌尿器科	古谷野 誠	小山市若木町1-15-32	皮膚科、泌尿器科	無
47	近藤クリニック	近藤 類	小山市天神町1-9-22	内科、神経内科、放射線科、精神科、心療内科	無
48	斎藤眼科医院	斎藤 信一郎	小山市駅東通り2-28-17	眼科	無
49	さくらのクリニック	石田 暁宏	小山市卒島244-1	内科、耳鼻咽喉科、歯科、歯科口腔外科	無
50	サンフラワークリニック	福嶋 恩	小山市出井1935-1	内科、小児科	無
51	篠原クリニック	篠原 秀樹	小山市花垣町1-2-19	外科、呼吸器内科、整形外科、消化器内科	無
52	城東メンタルクリニック	川田 昌弥	小山市城東6-3-12	精神科、心療内科	無
53	城南眼科クリニック	蘇 浩訓	小山市雨ヶ谷113-1	眼科	無
54	城南クリニック	大和田 敏雄	小山市西城南2-18-7	内科、胃腸内科、外科、整形外科、大腸・肛門外科	無
55	杉村病院	杉村 栄一	小山市城山町2-7-18	外科、内科、小児科、消化器内科、泌尿器科、循環器内科、皮膚科、整形外科、リハビリテーション科、漢方外来、女性内科	無
56	すずき整形外科	鈴木 愉	小山市喜沢438-1	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
57	須田医院	須田 誠	小山市間々田1489	内科、外科、胃腸科	無
58	関医院	篠田 裕美	小山市中久喜5-2-1	内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科	無
59	せき内科胃腸科クリニック	関 優	小山市喜沢667-153	内科、胃腸科、小児科	無
60	関根整形外科医院	関根 修一	小山市駅南町1-9-15	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
61	ソフィアホームケアクリニック	吉積 功	小山市土塔175-24	内科、外科	無
62	高岩内科医院	高岩 良明	小山市駅東通り2-38-13	内科、循環器科	無
63	田村整形外科	田村 興太郎	小山市若木町2-10-20	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
64	ちばクリニック	千葉 英男	小山市東城南5-6-10	消化器科、胃腸科、内科、外科、肛門科、乳腺外科	無
65	塚本耳鼻咽喉科医院	塚本 裕司	小山市中央町3-1-25	耳鼻咽喉科、アレルギーク	無
66	土谷医院	土谷 博之	小山市城山町2-4-26	内科、小児科	無
67	つちやカルディオクリニック	土谷 範昭	小山市東間々田2-103-3	内科、循環器内科、呼吸器内科、小児科	無
68	寺田クリニック	寺田 茂則	小山市粟宮47	循環器内科、内科	無
69	トータルクリニック寺門医院	寺門 道之	小山市駅南町1-17-18	内科、小児科、胃腸科、肛門科、外科、人間ドック	無
70	所内科胃腸科クリニック	所 晋之助	小山市間々田1722-2	内科、消化管科、小児科	無
71	豊嶋耳鼻咽喉科クリニック	豊嶋 勝	小山市神鳥谷1085-4	耳鼻咽喉科、気管食道科	無
72	としま内科クリニック	外島 正樹	小山市東城南5-4-3	内科、血液内科、感染症科	無
73	戸野塚内科医院	戸野塚 博	小山市下石塚471	内科	無
74	とみやまクリニック	富山 宗徳	小山市城北6-26-5	内科、皮膚科、アレルギーク	無
75	友井内科クリニック	塚田 錦治	小山市駅東通り1-3-3友井マチイカルビル3-4F	内科、循環器科、呼吸器科、消化器科、胃腸科、神経内科、アレルギーク	無
76	友井皮膚科クリニック	塚田 篤子	小山市城山町3-2-17 3階	皮膚科	無
77	永山医院	永山 大二	小山市天神町2-12-22	内科、小児科	無
78	沼部医院	沼部 有宏	小山市城東6-14-9	内科、整形外科	無
79	能美内科外科クリニック	能美 明夫	小山市間々田26-3	内科、消化器外科	無
80	野村消化器内科クリニック	野村 泰宏	小山市乙女2-3-15	消化器科、内科、外科、人間ドック	無
81	ハンディクリニック	坂口 敏夫	小山市西城南6-3-9	内科、外科、在宅医療	無
82	神鳥谷クリニック	原田 一哉	小山市神鳥谷1-19-1	泌尿器科、内科、小児科、皮膚科、整形外科、リハビリテーション科、漢方内科	無
83	福田医院	福田 一郎	小山市宮本町2-4-6	内科、消化器科、小児科	無
84	ふくじクリニック	福田 正巳	小山市西城南4-12-33	内科、小児科、胃腸科、消化器内科、呼吸器内科、アレルギーク、皮膚科	無
85	ふくじ皮膚科クリニック	福田 博美	小山市東間々田2-36-2	皮膚科	無
86	富士見荘診療所	藤野 文雄	小山市上石塚15	内科、外科	無
87	藤原クリニック	藤原 幸雄	小山市雨ヶ谷新田71-1	内科、循環器科、小児科、呼吸器科、アレルギーク	無
88	扶桑医院	添野 文雄	小山市扶桑1-2-1	内科、外科、小児科、消化器科、整形外科、放射線科	無

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	医薬上の関係
89	船田内外科医院	船田 隆	小山市松沼578	内科、外科、小児科	無
90	星内科医院	星 朗	小山市喜沢399-4	内科、呼吸器科、小児科、アレルギー科、循環器科、消化器科	無
91	星野胃腸科外科医院	星野 敦	小山市栗宮745-1	内科、胃腸科、消化器科、小児科、外科、肛門科、放射線科、乳腺外科、内視鏡内科	無
92	星野病院	星野 裕	小山市栗宮1-7-8	内科、胃腸科、外科、肛門科、泌尿器科、放射線科	無
93	松岡クリニック	松岡 淳一	小山市東城南1-3-32	精神科、心療内科	無
94	水越内科クリニック	水越 和夫	小山市雨ヶ谷506-1	呼吸器科、循環器科、消化器科、内科、リハビリテーション科	無
95	三田整形外科	三田 雄樹	小山市間々田18-1	整形外科、アレルギー科	無
96	みなみこどもクリニック	南 孝臣	小山市東東6-10-1	小児科、アレルギー科	無
97	みなみ整形外科	小倉 隆宏	小山市西城南3-16-7	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
98	南橋木病院	千葉 喜三	小山市北飯田74-2	整形外科、リウマチ科、アレルギー科、皮膚科、泌尿器科、消化器科、内科、小児科、放射線科、乳腺外科、小児科	無
99	森岡内科小児科医院	森岡 博昭	小山市乙女1-28-1	内科、小児科、消化器科、循環器科	無
100	もりや眼科	森谷 充雄	小山市東通1-15-12	眼科	無
101	矢尾板クリニック	矢尾板 勲	小山市神鳥谷1799-1	内科、胃腸科、整形外科	無
102	やまなかレディースクリニック	山中 誠二	小山市若木町2-11-20	産科、婦人科	無
103	あんずの森クリニック	富山 剛	下野市仁良川1518-1	内科、消化器・肝臓内科、内視鏡内科	無
104	石橋総合病院	三室 淳	下野市下古山1-15-4	内科、消化器内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、小児科	無
105	海老原医院	海老原 聡	下野市小金井5-26-10	内科、消化器内科、皮膚科、アレルギー科、小児科、外科、放射線科	無
106	大栗内科	大栗 薫	下野市石橋811-1	循環器科、呼吸器科、内科、精神科、心療内科	無
107	岡田医院	岡田 正資	下野市小金井2976	内科、小児科、循環器科	無
108	おかべこどもクリニック	岡部 一郎	下野市緑5-17-12	小児科	無
109	小山富士見台病院	加藤 敏	下野市柴1123	精神科、神経科、内科	無
110	回生眼科	山口 康三	下野市医大前4-8-1	眼科・漢方内科	無
111	角田内科医院	角田 坦	下野市石橋549	内科、循環器科、消化器科、呼吸器科	無
112	柏木ひふ科	柏木 弓	下野市下古山1-1-10	皮膚科	無
113	木村クリニック	木村 孔三	下野市砥園1-7-7	産婦人科、内科、小児科	無
114	グリーンタウンクリニック	樽本 高壽	下野市砥園2-3-2	内科、腎臓内科(人工透析)、循環器内科、糖尿病、代謝内科、通所リハビリテーション	無
115	グリムこどもアレルギーのクリニック	福田 典正	下野市下古山2-6-17	小児科、アレルギー科、皮膚科、内科	無
116	小金井中央病院	田中 宏幸	下野市小金井2-4-3	消化器科、内科、外科、肛門科、循環器科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、人工透析、人間ドック、麻酔科	無
117	国分寺さくらクリニック	村田 光延	下野市小金井777-1	耳鼻咽喉科、リウマチ科、アレルギー科、内科、循環器科	無
118	佐藤内科	佐藤 慎	下野市石橋839-14	内科、消化器内科、小児科、耳鼻咽喉科、アレルギー科	無
119	自治医大ステーション・アインクリニック	池口 邦彦	下野市医大前3-2-2 3階	神経内科	無
120	耳鼻咽喉科ふじもとクリニック	藤本 泰幸	下野市砥園1-6-10	耳鼻咽喉科	無
121	島田クリニック	島田 健太郎	下野市石橋238-1	内科、消化器科、循環器科、小児科、整形外科	無
122	しもつけ痛みのクリニック	齋藤 和彦	下野市柴871-7	麻酔科(ペインクリニック)、内科	無
123	しもつけクリニック	井戸 健一	下野市薬師寺3171-4	内科、消化器内科	無
124	すずき内科・循環器科	鈴木 高明	下野市薬師寺2489-10	内科、循環器科、呼吸器科、消化器科、アレルギー科、放射線科	無
125	せいかいメデイカルクリニックOYAMA	小藤田 篤	下野市駅東5-13-16	内科、外科	無
126	たかはし眼科クリニック	高橋 康子	下野市小金井1-34-6	眼科	無
127	ちば整形外科クリニック	千葉 昭彦	下野市高ヶ森1-4	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
128	中央クリニック	本山 光博	下野市薬師寺3154-2	産科、婦人科、泌尿器科、内科、麻酔科	無
129	つるかめ診療所	鶴岡 優子	下野市緑3-18-16	総合診療・内科・在宅医療	無
130	都丸整形外科	都丸 高志	下野市文教1-11-16	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
131	新島内科クリニック	新島 健司	下野市文教3-10-4	内科、脳神経内科、循環器内科	無
132	にじいろこども診療所	佐間田 一則	下野市小金井4-1-1	小児科、アレルギー科	無
133	ふじたクリニック	藤田 昌紀	下野市大丸 丁目11-10	内科、外科、消化器内科(内視鏡)、大腸・肛門外科、小児科	無

No.	医療機関名	院長名	住所	主な診療科	検査上の関係
134	藤原整形外科	藤原 淳	下野市下古山378-1	整形外科	無
135	まきた眼科 石橋院	薛田 万理	下野市下古山88-1	眼科	無
136	南河内診療所	荒井 博義	下野市薬師寺2472-15	内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、神経内科、皮膚科、リハビリテーション科	無
137	宮澤クリニック	宮澤 功	下野市柴291-2	内科、小児科、皮膚科	無
138	薬師寺運動器クリニック	伊澤 一彦	下野市薬師寺3221-3	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
139	山本皮フ科	山本 律子	下野市駅東6-1-22	皮膚科	無
140	山本整形外科医院	山本 勝	下野市駅東6-1-22	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
141	れもん在宅クリニック	吉住 直子	下野市祇園1丁目13-2	内科	無
142	若草クリニック	福田 修一	下野市緑2-3291-1	内科、糖尿病内科、内分泌内科、脂質代謝内科	無
143	和田マタニティクリニック	和田 智明	下野市小金井1-30-6	産科、婦人科	無
144	石川医院	石川 信	河内郡上三川町大山467-5	内科、小児科	無
145	うえのクリニック	上野 修市	河内郡上三川町上蒲生2312-3	内科、循環器内科、呼吸器内科、アレルギー科	無
146	川島内科小児科クリニック	川島 隆	河内郡上三川町上三川2863-1	内科、小児科、痔瘻・消化器内科、アレルギー科、心療内科	無
147	小口内科小児科医院	小口 涉	河内郡上三川町上三川3358	内科、小児科、呼吸器科、消化器科、循環器科、皮膚科、放射線科	無
148	しらすぎ耳鼻咽喉科クリニック	今吉 正一郎	河内郡上三川町しらすぎ2-25-7	耳鼻咽喉科、アレルギー科、小児科	無
149	新上三川病院	大上 仁志	河内郡上三川町上三川2360	整形外科、内科、リハビリテーション科、泌尿器科、麻酔科、放射線科	無
150	せんば医院	仙波 真吾	河内郡上三川町しらすぎ1-19-8	内科、胃腸科、外科、肛門科	無
151	どんどんまもろクリニック	小栗 淳	河内郡上三川町しらすぎ1-41-17	内科、消化器科	無
152	藤沼医院	藤沼 秀光	河内郡上三川町梁347	内科、循環器科、呼吸器科、心療内科	無
153	本郷台医院	大出 弘孝	河内郡上三川町西汗1706-1	内科、麻酔科、リハビリテーション科	無
154	やの小児科医院	谷野 定之	河内郡上三川町上三川3446-3	小児科、内科	無
155	山崎医院	山崎 竜弥	河内郡上三川町上蒲生2353-3	内科、小児科、放射線科	無
156	やまだ脳神経外科クリニック	山田 直司	河内郡上三川町西汗1701-47	脳神経外科、内科、外科、リハビリテーション科	無
157	いなば内科クリニック	稲葉 利敬	下都賀郡野木町丸林583-3	糖尿病内科、内分泌内科、内科、小児科	無
158	岩崎医院	岩崎 裕子	下都賀郡野木町佐川野1806-1	内科、小児科、呼吸器科	無
159	菊池クリニック	菊池 宏典	下都賀郡野木町野渡245-2	内科、小児科、アレルギー科、心療内科、漢方内科	無
160	木村医院	木村 徹	下都賀郡野木町野渡2797-3	内科、循環器内科、呼吸器内科、アレルギー科	無
161	リハビリテーション花の舎病院	吉田 行弘	下都賀郡野木町南赤塚1196-1	リハビリテーション科、脳神経内科、内科	無
162	鹿野クリニック	鹿野 耕太	下都賀郡野木町丸林421-9	内科、胃腸内科、外科、肛門内科、小児科	無
163	寺内整形外科	寺内 由行	下都賀郡野木町友沼6507-1	整形外科、麻酔科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
164	さくら診療所	遠兼 秀樹	下都賀郡野木町野渡1097	精神科、心療内科	無
165	野本病院	麦原 匡史	下都賀郡野木町友沼5320-2	内科、神経内科、外科、整形外科、小児科、リハビリテーション科、消化器科	無

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙
「令和4年度 地域の医療従事者への研修会実施報告」参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	52回
(2) (1) の合計研修者数	1,656人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。
(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 無
- イ 研修委員会設置の有無 有 無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
				年	
				年	
別紙 「令和4年度研修指導者一覧」参照				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

地域の医療従事者への研修会実施報告(令和4年度)

実施日	テーマ	演題名	出席者			
			院外	院内	合計	
1	R4.4.5	第43回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院	「症例検討会」	27	15	42
				会場 医師4名 Web 医師23名	会場 医師9名 看護師2名 その他3名 Web 医師1名	
2	R4.4.7	OYAMA Hypertensipn Meeting 会場:新小山市市民病院	「OYAMA Hypertensipn Meeting」 発表者 亀田 知明	42	1	43
				医師42名	医師1名 (亀田医師)	
3	R4.5.16	心不全地域連携 Meeting in OYAMA Web開催	「新しい心不全と病診連携」 ～急性増悪・再入院の回避を目指して～ 発表者 大谷 賢一	28	1	29
				医師28名	医師1名 (大谷医師)	
4	R4.5.19	第36回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 整形外科領域における紹介患者の症例報告 「腰椎椎間板ヘルニア手術症例」 発表者 整形外科 倉林 寛 ◆ 耳鼻咽喉科領域における紹介患者の症例報告 「当院での鼓膜穿孔への対処法～リテンパ®始めました」 発表者 耳鼻咽喉科部長 山内 智彦 ◆ 皮膚科領域における紹介患者の症例報告 「壊死性軟部組織感染症の1例」 発表者 皮膚科部長 塚田 鏡寿	18	36	54
				会場 医師2名	会場 医師14名 看護師13名 その他5名 Web 医師16名	Web 医師4名
5	R4.5.30	知って得する小技検討会 Web開催	「知って得する小技検討会」 発表者 菊池 達郎	11	1	12
				医師11名	医師1名 (菊池医師)	
6	R4.6.7	第44回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院	「症例検討会」	27	14	41
				会場 医師7名 Web 医師18名 その他2名	会場 医師8名 看護師1名 その他3名 Web 医師2名	
7	R4.6.14	高齢患者の健康長寿を考える会 Web開催	「高齢患者の健康長寿を考える会」 発表者 増田 貴博	14	1	15
				医師10名 その他4名	医師1名 (増田医師)	
8	R4.6.22	MS Online Clinical Conference Web開催	「MS Online Clinical Conference」 視神経炎を繰り返し過ぎた1例 発表者 亀田 知明	14	1	15
				医師14名	医師1名 (亀田医師)	
9	R4.6.23	「Nevt Generation Forum」 Web開催	「Nevt Generation Forum」 発表者 春成 智彦	17	2	19
				医師17名	医師2名 (春成医師) (西村医師)	
10	R4.6.24	高齢者Total Care 脳卒中×骨卒中 ～寝たきり予防講演会～ Web開催	「脳卒中患者さんを救う！～シームレスな治療と連携を目指して～」 発表者 亀田 知明	44	1	45
				医師41名 薬剤師3名	医師1名 (亀田医師)	

11	R4.7.20	脳卒中地域連携を深める会 Web開催	「脳卒中地域連携を深める会」 発表者 亀田 知明	25 医師25名	1 医師1名 (亀田医師)	26
12	R4.7.21	第37回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 外科領域における紹介患者の症例報告 「術前診断し腹腔鏡下に整復したS状結腸間膜窩ヘルニアの1例」 発表者 外科 千葉 小夜 ◆ 形成外科領域における紹介患者の症例報告 「眼瞼下垂」 発表者 形成外科 樋貝 詩乃 ◆ 小児科領域における紹介患者の症例報告 「魚コラーゲン含有グミによる即時型アレルギー反応の1例」 発表者 小児科 峯村 はる香	21 会場 医師2名 Web 医師19名	28 会場 医師14名 看護師4名 その他4名 Web 医師6名	49
13	R4.7.26	ウルトラカンファレンス Web開催	「ウルトラカンファレンス」 発表者 菊池 達郎	7 医師7名	1 医師1名	8
14	R4.8.2	第45回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市市民病院	「症例検討会」	22 会場 医師5名 Web 医師17名	13 会場 医師6名 看護師1名 その他3名 Web 医師3名	35
15	R4.8.26	「GD Small Meeting In Oyama」 会場:小山グランドホテル	「Discussion」 発表者 田野 茂夫	8 医師8名	1 医師1名 (田野医師)	9
16	R4.8.31	Heart Meeting in OYAMA Web形式 会場:小山グランドホテル	「高齢者心房細動の治療と課題～病診連携で心臓を護る～」 発表者 大谷 賢一	20 医師20名	4 医師4名 (島田院長) (大谷医師) (西村医師) (須田医師)	24
17	R4.9.1	結城市医師会学術講演会 Web形式 会場: 結城市民文化センターアクロス	「結城市医師会学術講演会」 発表者 大谷 賢一	14 医師12名 薬剤師2名	2 医師2名 (西村医師) (大谷医師)	16
18	R4.9.12	がん疼痛治療トータルケア Web セミナー Web形式 会場:第一三共 栃木会議室	「クロージングリマークス」 発表者 宮崎 千絵子	36 医師12名 薬剤師16名 看護師7名 その他1名	4 医師1名 (宮崎医師) 薬剤師3名	40
19	R4.9.13	小山地区医師会学術講演会 Web形式 会場:小山グランドホテル	「高齢者糖尿病治療におけるDPP-4iの位置づけ」 発表者 出口 亜希子	19 医師19名	1 医師1名 (出口医師)	20
20	R4.9.13	「慢性貧血治療UP TO DATE」 Web形式	「慢性貧血治療UP TO DATE」 発表者 大谷 賢一	26 内訳不明	1 医師1名 (大谷医師)	27

21	R4.9.15	第38回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 消化器内科領域における紹介患者の症例報告 「胃底線型胃がん」 発表者 消化器内科 飯田 瑞穂 ◆ 腎臓内科領域における紹介患者の症例報告 「薬剤性浮腫に対するピオグリタゾン中止により高カリウム血症を認めた一例」 発表者 腎臓内科 三澤 響平 ◆ 糖尿病・代謝内科領域における紹介患者の症例報告 「ACTH単独欠損症であった一例」 発表者 糖尿病・代謝内科 竹田 幸代	19 会場 医師2名 web 医師16名 その他1名	28 会場 医師15名 看護師5名 その他4名 web 医師4名	47
22	R4.9.15	県境の心臓を護る会 Web形式 会場: 結城病院4階多目的ホール	「CRT デバイスを含めた不整脈治療の取り組み ～心房細動がもたらす影響～」 発表者 春成 智彦	21 医師11名 看護師1名 薬剤師5名 その他4名	7 医師3名 看護師4名	28
23	R4.9.15	県境の心臓を護る会 Web形式 会場:院内配信	「循環器疾患を通じた医療連携の現状と課題」 発表者 大谷 賢一	22 医師19名 薬剤師2名 その他1名	3 医師2名 (春成医師) (大谷医師) その他1名	25
24	R4.9.20	慢性腎臓病WEBセミナー Web形式	「CKD治療におけるSGLT2阻害薬の有実性」 ～透析導入回避を目指して～ 発表者 増田 貴博	17 医師7名 薬剤師4名 その他6名	院内外 内訳詳細 不明	17
25	R4.10.4	第46回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市民病院	「症例検討会」	42 会場 医師6名 その他1名 Web 医師27名 その他8名	18 会場 医師7名 看護師1名 その他4名 Web 医師6名	60
26	R4.10.6	PD&DLB Baton Lecture Web形式 会場:新小山市民病院 会議室	「PD&DLB Baton Lecture」 発表者 川上 忠孝	81 医師69名 薬剤師5名 その他7名	1 医師1名 (川上医師)	82
27	R4.10.13	CKDフォーラムWebセミナー Web形式 会場:新小山市民病院 会議室	「CKDフォーラムWebセミナー」 発表者 大谷 賢一	19 医師11名 その他8名	1 医師1名 (大谷医師)	20
28	R4.10.14	CKD Dialysis Frontier Web形式 会場:小山グランドホテル	「血管内皮グリコカリックス障害: 血液透析と対外限外濾過法による比較検討」 発表者 増田 貴博	18 Web形式により 内訳不明		18
29	R4.10.15	第16回栃木総合診療研究会 Web形式 会場:ホテルマイステイズ宇都宮	「急性期脳卒中の当院での取り組み ～急性期再開通療法の実態を中心に～」 発表者 岡田 俊一	26 医師26名	1 医師1名	27
30	R4.10.18	脳卒中トータルケアセミナー Web形式 会場: 小山ステーション脳神経外科・内科	「脳卒中後合併症の管理～UP AGAIN after stroke」 発表者 亀田 知明	22 医師22名	2 医師1名 (岡田医師) 薬剤師1名	24
31	R4.10.20	鹿行CRAS Webセミナー Web形式	「慢性貧血治療の重要性～循環器内科の立場から～」 発表者 大谷 賢一	10 医師5名 薬剤師3名 その他2名	1 医師1名 (大谷医師)	11

32	R4.10.20	第139回おやま薬・薬連携研修会 Web形式 会場:新小山市民病院 会議室	「編瘡予防に対するケア」 発表者 土田 絵美	42 薬剤師42名	11 看護師1名 薬剤師10名	53
33	R4.10.28	循環器地域連携Webセミナー 不整脈地域連携 Web形式 会場:小山グランドホテル 飛天	「循環器地域連携Webセミナー 不整脈地域連携」 発表者 大谷 賢一 発表者 西村 芳興	38 医師37名 薬剤師1名	2 医師2名 (大谷医師) (西村医師)	40
34	R4.11.8	Multiple Myeloma Expert Conference Web形式	「多発性骨髄腫の治療方針について」 発表者 多々良 礼音	19 内訳不明	1 医師1名 (多々良医師)	20
35	R4.11.17	症例検討会 Web形式	「Imagingで評価するBio Freedom Ultra」 発表者 菊池 達郎	6 医師6名	1 医師1名 (菊池医師)	7
36	R4.11.17	第39回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場:新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 神経内科領域における紹介患者の症例報告 「進行性嚥下障害を主訴とした重症筋無力症の一例」 発表者 神経内科 加倉井 綾香 ◆ 眼科領域における紹介患者の症例報告 「ステロイド内服に伴う高眼圧症～ステロイド緑内障～」 発表者 眼科 高橋 宏典 ◆ 呼吸器内科領域における紹介患者の症例報告 「接触検診を契機に発見した活動性結核の1例」 発表者 呼吸器内科部長 川口 一男	20 会場 医師1名 web 医師18名 その他1名	26 会場 医師15名 看護師5名 その他4名 web 医師2名	46
37	R4.11.26	第3回新小山市民病院予防 医学センター市民公開講座 会場:健康医療介護総合支 援センター研修室	「コロナ禍におけるドック・健診の新たな健康評価」 発表者 中野 真宏	46 医師1名 その他45名	13 医師2名 看護師3名 技師1名 その他7名	59
38	R4.11.30	「SGLT-2 inhibitor Mechanism Based Web Seminar」 Web形式 会場:TKPガーデンシティ PREMIUMみなとみらい	「心不全治療の展望」 発表者 増田 貴博	27 医師21名 薬剤師3名 その他3名	1 医師1名 増田医師	28
39	R4.12.1	「循環器医が診る腎性貧血治療 セミナー」 Web形式 会場:自治医科大学 循環器内科学講座 医局	「循環器医が診る腎性貧血治療セミナー」 発表者 大谷 賢一	47 医師47名	1 医師1名 (大谷医師)	48
40	R4.12.6	第47回 ポットラックカンファレンス 会場:新小山市民病院	「症例検討会」	37 会場 医師9名 歯科3名 その他1名 Web 医師19名 歯科2名 その他3名	15 会場 医師8名 看護師1名 その他4名 Web 医師2名	52
41	R4.12.6	これから学ぶ KAMPO WEBセミナー Web形式 会場:プロム下野	「これから学ぶKAMPO WEBセミナー」 発表者 山内 智彦	30 医師30名	1 医師1名	31
42	R4.12.8	「地域連携Webセミナー」 Web形式 会場:小山商工会議所	「地域連携Webセミナー」 発表者 大谷 賢一	24 医師24名	1 医師1名 (大谷医師)	25

43	R4.12.21	認知症を語る会in小山 Web形式 会場: 小山グランドホテル	「日常診療の中で認知症を見出すために必要なこと～地域連携を通して考える～」 発表者 川上 忠孝	12 医師12名	2 医師1名 (川上医師) 看護師1名	14
44	R5.1.19	第40回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場: 新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 脳神経外科領域における紹介患者の症例報告 「菌性感染による脳腫瘍の一例」 発表者 脳神経外科部長 紺野 武彦 ◆ 泌尿器科領域における紹介患者の症例報告 「当科にご紹介頂いた過活動膀胱の症例」 発表者 泌尿器科部長 熊丸 貴俊 ◆ 外科領域における紹介患者の症例報告 「直腸癌術後再発との鑑別が困難であった腸間膜平滑筋腫の1例」 発表者 外科副部長 利府 数馬	23 会場 医師1名 web 医師20名 その他2名	29 会場 医師12名 看護師10名 その他6名 web 医師1名	52
45	R5.1.20	慢性便秘症Webセミナー Web形式 会場: 栃木グランドホテル3階「嵐」	「超高齢化社会における脳神経内科領域の便秘症診療 ～脳卒中、認知症、パーキンソン病～」 発表者 亀田 知明	17 医師8名 その他9名	1 医師1名	18
46	J.1.28	薬師寺心血管エコーセミナー Web形式 会場: 地域医療情報研修センター	「そのAS本当に中等度? ～low-flow low-gradient ASを識る～」 発表者 石橋 和世	47 医師16名 その他31名	8 医師2名 その他6名	55
47	R5.2.7	第48回 ポットラックカンファレンス 会場: 新小山市民病院	「症例検討会」	37 会場 医師6名 その他1名 Web 医師24名 その他6名	11 会場 医師4名 看護師1名 その他4名 Web 医師2名	48
48	R5.2.22	小山地区CKD病診連携懇話会 会場: 小山グランドホテル 飛天の間	「病診連携で目指すCKD診療の未来」 発表者 増田 貴博 「循環器内科の立場からみる腎性貧血治療」 発表者 大谷 賢一	8 医師8名	2 医師2名 (大谷医師) (増田医師)	10
49	R5.3.3	小山地区CKDコンソーシアム Web形式 会場: 小山グランドホテル 華蔵西の間	「小山地区CKDコンソーシアム」 発表者 増田 貴博	40 医師31名 薬剤師8名 その他1名	1 医師1名 (増田医師)	41
50	R5.3.9	Psychiatry Web Forum ～便秘へのアプローチ～ 会場: 小山グランドホテル 「貴賓室」	「超高齢化社会における脳神経内科領域の便秘症診療 ～脳卒中、認知症、パーキンソン病～」 発表者 亀田 知明	8 医師4名 薬剤師4名	1 医師1名 (亀田医師)	9
51	R5.3.16	第41回 地域完結型医療・連携の会 Web Zoom利用 会場: 新小山市民病院	各領域における紹介患者の症例検討会 ◆ 循環器内科領域における紹介患者の症例報告 「リードレスペースメーカー」 発表者 循環器内科部長 西村 芳興 ◆ 心臓血管外科領域における紹介患者の症例報告 「超重症大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術低左心機能からの回復」 発表者 心臓血管外科副部長 佐藤 弘隆 ◆ 消化器内科領域における紹介患者の症例報告 「膵頭部癌治療経過中に閉塞性イレウスを来した1例」 発表者 消化器内科副部長 日高 康博	31 会場 医師4名 web 医師27名	30 会場 医師15名 看護師6名 その他6名 web 医師3名	61
52	R5.3.24	Heart Meeting in Koga 会場: ホテル山水	Beyond the 不整脈 ～心房細動がもたらす影響と心房細動から診えてくるもの～ 発表者 春成 智彦	9 医師4名 薬剤師5名	2 医師2名 (大谷医師) (春成医師)	11
				1305	351	1656

令和4年度研修指導一覽

R5. 3. 31 時点

番号	氏名	職種	診療科	役職	臨床経験年数	特記事項
1	島田 和幸	医師	循環器内科	病院長	49年	
2	大谷 賢一	医師	循環器内科	副院長	29年	
3	西村 芳興	医師	循環器内科	第一部長	22年	
4	菊池 達郎	医師	循環器内科	副部長	20年	
5	春成 智彦	医師	循環器内科	副部長	16年	
6	石橋 和世	医師	循環器内科	副部長	17年	
7	青木 弘貴	医師	循環器内科	副部長	24年	
8	須田 彬	医師	循環器内科	副部長	12年	
9	奥山 貴文	医師	循環器内科	医員	10年	
10	中野 真宏	医師	内科・総合診療科	センター長	16年	
11	田野 茂夫	医師	消化器内科	副院長	34年	
12	日高 康博	医師	消化器内科	副部長	19年	
13	飯田 瑞穂	医師	消化器内科	医員	6年	
14	上野 航	医師	消化器内科	医員	6年	
15	藤沼 俊博	医師	消化器内科	医員	5年	
16	荒井 道	医師	消化器内科	医員	9年	
17	川口 一男	医師	呼吸器内科	部長	32年	
18	中澤 晶子	医師	呼吸器内科	副部長	24年	
19	多々良 礼音	医師	血液内科	部長	20年	
20	大木 伸一	医師	心臓血管外科	部長	32年	
21	佐藤 弘隆	医師	心臓血管外科	副部長	16年	
22	出口 亜希子	医師	糖尿病・代謝内科	部長	21年	
23	島村 幸代	医師	糖尿病・代謝内科	副部長	14年	
24	杉田 泰雄	医師	糖尿病・代謝内科	(嘱)医師	47年	
25	増田 貴博	医師	腎臓内科	部長	22年	
26	三澤 響平	医師	腎臓内科	医員	4年	
27	川上 忠孝	医師	神経内科	副院長	37年	
28	亀田 知明	医師	神経内科	副部長	18年	
29	森 昭人	医師	神経内科	医員	3年	
30	加倉井 綾香	医師	神経内科	医員	4年	
31	齊藤 和弘	医師	神経内科	医員	4年	
32	岡田 俊一	医師	脳血管内治療科(神経内科)	部長	25年	
33	宮脇 貴裕	医師	脳神経外科	副院長	30年	
34	紺野 武彦	医師	脳神経外科	部長	21年	
35	栗原 克己	医師	外科	副院長	32年	
36	猪瀬 悟史	医師	外科	部長	24年	
37	宮崎 千絵子	医師	外科	副部長	18年	
38	伊藤 誉	医師	外科	副部長	20年	
39	菅野 真之	医師	外科	副部長	12年	

40	窪木 大悟	医師	外科	副部長	11年	
41	利府 数馬	医師	外科	副部長	14年	
42	千葉 小夜	医師	外科	医員	4年	
43	櫻井 淳	医師	形成外科	部長	44年	
44	樋貝 詩乃	医師	形成外科	副部長	11年	
45	東 高弘	医師	整形外科	副院長	29年	
46	樋貝 保弘	医師	整形外科	副部長	11年	
47	倉林 寛	医師	整形外科	医員	10年	
48	渡部 真紀	医師	整形外科	医員	6年	
49	佐藤 彩	医師	眼科	部長心得	21年	
50	高橋 宏典	医師	眼科	医員	5年	
51	野崎 靖之	医師	小児科	部長	32年	
52	亀田 聡子	医師	小児科	副部長	18年	
53	橋本 佑介	医師	小児科	医員	7年	
54	古賀 玲奈	医師	小児科	医員	8年	
55	峯村 はる香	医師	小児科	医員	4年	
56	高岩 由哉	医師	小児科	医員	7年	
57	塚田 鏡寿	医師	皮膚科	部長	12年	
58	山内 瑛	医師	皮膚科	副部長	10年	
59	熊丸 貴俊	医師	泌尿器科	主任部長	26年	
60	山崎 正博	医師	泌尿器科	医員	9年	
61	山内 智彦	医師	耳鼻咽喉科	部長	20年	
62	甲州 亮太	医師	耳鼻咽喉科	医員	6年	
63	寺尾 一木	医師	麻酔科	部長	36年	
64	當重 一也	医師	麻酔科	副部長	16年	
65	久野村 仁嗣	医師	麻酔科	副部長	15年	
66	太田 真	医師	救急科	副部長	32年	
67	金田 文輝	医師	臨床検査科	(嘱)医師	54年	
68	金井 信行	医師	病理診断科	部長	40年	
69	折笠 清美	看護師		看護管理	33年	
70	青木 千江美	看護師		認知症看護認定看護師	33年	
71	渡辺 明美	看護師		感染管理認定看護師	39年	
72	栃木 由恵	看護師		緩和ケア認定看護師	29年	
73	中田 律子	看護師		摂食・嚥下障害看護認定看護師	26年	
74	土田 絵美	看護師		皮膚・排泄ケア認定看護師	26年	
75	鈴木 孝枝	看護師		乳がん看護認定看護師	24年	
76	寺門 裕子	看護師		がん薬物療法看護認定看護師	25年	
77	森 朋美	看護師		救急看護認定看護師	23年	

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
多目的ホール	178.81㎡	(主な設備) 会議用テーブル・イス・スクリーン・ホワイトボード・ワイヤレスマイク・有線マイク・プロジェクタ
	㎡	(主な設備)

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務部長 坂田 普
管理担当者氏名	医事課長 島田 守

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテ、及び各部門システムにて保存	紙媒体についてはスキャンの上、電子カルテに保管後、本書は患者毎にファイル保管 (現病院で使用していた紙媒体については最大で6年間保管)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	医療連携室	
	救急医療の提供の実績	電子カルテ	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	医療連携室	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	事務部長 坂田 普
閲覧担当者氏名	医事課長 島田 守 医療連携室長 金澤正治
閲覧の求めに応じる場所	医事課
閲覧の手続の概要	
<ol style="list-style-type: none">1. 登録医は医療連携室を通し、閲覧の申込2. 医療連携室は、閲覧可能者か確認し、閲覧内容・閲覧希望日を確認。3. 医療連携室は、医事課と合わせ、日程を調整。4. 医事課は、閲覧日までに必要書類を準備。5. 閲覧当日は、閲覧希望者本人かの確認をし、医事課内で希望閲覧資料を閲覧。6. 閲覧終了後は総務課に閲覧実績を報告。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
実績報告 (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績 (2) 共同利用の実績 (3) 救急医療の実績 (4) 研修会の実績 (5) その他		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

令和4年6月23日～

新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会 委員名簿

	所属団体および役職名	氏名
委員長	新小山市民病院病院長	島田和幸
委員	小山地区医師会副会長	佐山雅昭
委員	小山厚生病院名誉院長（小山市近郊地域連携協議会）	北村諭
委員	小山歯科医師会会長	手束公一
委員	小山薬剤師会理事	野村誠
委員	栃木県県南保健所所長	工藤香織
委員	小山市保健福祉部健康増進課課長	福原円
委員	小山市消防署副署長	菅原康一
委員	新小山市民病院副院長	宮脇貴裕
委員	新小山市民病院看護部長	折笠清美
委員	新小山市民病院事務部長	坂田普
事務局	新小山市民病院医療連携室・事務部総務課	

第1回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時:令和4年5月18日(水)13:30~

場所:新小山市民病院 多目的ホール

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

1) 令和3年度の実績報告

(1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績

(2) 共同利用の実績

(3) 救急医療の実績

(4) 研修会の実績

(5) 相談窓口の実績

2) その他

4. 閉会

次回開催予定

・ 令和4年8月17日(水)13:30~

**令和4年度 第1回新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会
会議要旨**

日 時 令和4年5月18日(水) 午後1時30分～午後2時30分
場 所 新小山市民病院 2階 さくらホール
出席者 委員長 島田 和幸 副委員長 塚田 錦治
委 員 北村 諭・手束 公一・野村 誠・工藤 香織・福原 円
菅原 康一・宮脇 貴裕・折笠 清美・坂田 普

1. 開 会

2. 新委員自己紹介

3. 挨拶

4. 議 事

1) 令和3年度の実績報告

- (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績
- (5) 相談窓口の実績について
- (6) 質疑応答

○コロナ禍前とのデータ比較について

- ・昨年度は新型コロナ感染、第4波・第5波・第6波があり、非常に特殊な状況だったので、近年このような変化があったというのは十分理解できた。そこで比較だが、今後収束に向かった場合や、政府の方針で社会経済活動を従来通り戻していくとなった場合、コロナ禍前のデータと対比しながら見ていくと、色んなことがわかると思う。

○放射線科の共同利用について

- ・放射線科の共同利用は、医師が入れば問題ないということなのか。
放射線科に関して十分事情は承知しているが、共同利用している側からすると、しっかりと読影してもらい、戻ってきたものを自分自身でジャッジし、その時点でダブルチェックになるので、非常に安心感があるし、心の拠り所になる。今後の課題として放射線科の充実というのは是非目

指して欲しい。

- ・そのつもりで、近いうちにできるように動いている。今はリモートで読影をやっている。手続き上、当院に専門の診療科の医師がいないと、手続きがややこしくなる。以前ほど簡単には共同利用できなくなっている。

○救急搬送について

- ・救急患者が15%増え、小児の救急搬送も増えているとのことだが、救急車をタクシー代わりに使うなど色々と問題になっていると思うが、その辺はどうなのか。
- ・救急車の適正利用について、小山消防でしっかりトリアージして運んでくれている。軽症の患者が増えたから救急の人数が増えたわけではなく、それなりに中等症状の患者が増えている。
- ・救急告示医療機関で当番をやっていた他病院でも、新型コロナウイルスの影響で、一時期収容ができないことが期間的に発生したこともあり、搬送がシフトした可能性もある。全体的にも救急搬送の数は増加している。

○周術期等口腔機能管理、歯科との連携について

- ・新小山市民病院から患者の周術期で依頼を受けて、歯科で報告書を作成したが、新小山市民病院に報告書を渡すのを忘れてしまったと患者が歯科に持ってきた。手術は3月頃で、時期は過ぎているが、郵送などで届けたほうが良いか。
- ・はい。

2) その他

(1) 新型コロナウイルス感染症について

市内の感染状況及び感染防止対策について、新型コロナウイルスワクチン接種状況について、別紙資料に沿って説明があった。

《質疑応答》

- ・59歳以下で基礎疾患がない方に接種をすると、間違い接種になると文言があった。間違い接種が起こってしまうと混乱を招くので、接種券配送のタイミングは、国の方針に合わせてではあるが、十分注意をして欲しい。
- ・接種券が届くと打てると思う方が多いので、接種の時期が来た時に送っている。4回目接種も引き続き注意していく。
- ・ニュースで、よくモデルナのワクチンを大量廃棄と報道しているが、

小山市ではどのくらい廃棄しているのか。

- ・今の所、廃棄はない。ただ、有効期限が8月に切れるものがあるので、消費状況によっては余ってくるかもしれない。いただいたワクチンを国や県に返すことはできないが、逆にこのあと配送してくる分については調整ができるので、接種状況を見ながら、多すぎるような配送量の指定が来ている時は、量を調整している。
- ・できるだけ接種してもらって、余らないようにした方が良い。モデルナは実際に副反応が多いのか。
- ・市ではデータは取っていない。ただ、住民の方々の話でモデルナは副反応が強くて嫌だと会議などでよく言われる。
- ・ファイザーからモデルナになったから副反応がひどいということあまり聞かない。廃棄はもったいないので、60歳に満たないから対象とならないということではなく、60歳未満の人でも基礎疾患のある人は多いと思うので、有効に接種できればと思う。
- ・文書上では60歳未満の方は、基礎疾患のある方、医師が認めた方、となっているので、医師の判断で有効に接種していただけたらと思う。

(2) 地方独立行政法人10周年について

当院、今年度で独法化10年を経過する。関係者の皆様に感謝するという意味合いから、10周年記念事業を進めていきたいと思っている。具体的にはふれあい祭りやシンポジウムを10周年色を出したものにしたり、職員側が喜ぶようなイベントや、記念誌などを企画している。

(3) 全国自治体立優良病院表彰について

独法化10週年の喜ばしい時期に、令和4年度の全国自治体立優良病院表彰の内定をいただいた。6月に受賞してくる予定である。総務省と全国自治体病院協議会が主催をしていて、独法も含めた公立病院全国で約900あるが、毎年約3箇所ずつ表彰していく制度である。茨城県・栃木県では当院初めての表彰となっている。表彰も二段階あり、さらに優良な病院は総務大臣賞がある。最近の傾向では、翌年には総務大臣賞というところが非常に多い。当院も引き続き頑張って、皆さまのご協力を得ながら総務大臣賞をいただけたらと考えている。

(4) 感染対策向上加算について

診療報酬改定で、感染対策向上加算が設置された。今までは個々の病院が対応する感染防止の加算であったが、今度は個々の病院から、地域の医療機関が連携して実施する感染対策に対して、加算を与えるものとなって

いる。重要なポイントとして、地域のクリニック・診療所が外来感染対策向上加算を得られるようになり、それを得るための要件として、当院のような感染対策向上加算1を取っている病院と、地域の医師会と、保健所が連携して、合同で年間4回以上のカンファレンスを実施すること、さらに外来感染対策向上加算を取るクリニック等は、そのカンファレンスに年間2回以上出席するということが要件となっている。病院単独での取り組みから、地域で連携して感染対策をやるという取り組みになる。今後、関係者の皆様と協議しながら、感染対策を連携していけるように努めていく。

最後に事務局より、次回の本委員会を令和4年8月17日（水）、午後1時30分から新小山市市民病院さくらホールで開催することを案内し、閉会した。

第2回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

新型コロナウイルス感染症の影響により書面案内

日時:令和4年8月17日(水)13:30～

場所:新小山市民病院 多目的ホール

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

1) 令和4年4月～7月の実績報告

(1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績

(2) 共同利用の実績

(3) 救急医療の実績

(4) 研修会の実績

(5) 相談窓口の実績

2) その他

4. 閉会

次回開催予定

・ 令和4年11月16日(水)13:30～

第3回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時:令和4年11月16日(水)13:30～

場所:新小山市民病院 多目的ホール

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

1) 令和4年4月～10月の実績報告

(1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績

(2) 共同利用の実績

(3) 救急医療の実績

(4) 研修会の実績

(5) 相談窓口の実績

2) その他

4. 閉会

次回開催予定

・ 令和5年2月15日(水)13:30～

令和4年度 第3回新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会 会議要旨

日時 令和4年11月16日(水)午後1時30分～午後2時30分
場所 新小山市民病院 2階 さくらホール
出席者 委員長 島田 和幸 副委員長 佐山 雅昭
委員 北村 諭・手束 公一・野村 誠・工藤 香織・福原 円
菅原 康一・宮脇 貴裕・折笠 清美・坂田 普

1. 開会

2. 挨拶

3. 新委員自己紹介

4. 議事

- (1) 令和4年4月～10月の実績報告
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績
- (5) 相談窓口の実績について
- (6) 質疑応答

○歯科との連携について

- ・歯科との連携状況について、昨年度の数字を教えてください。また、以前周術期で歯科に依頼があって、返事をしない歯科医がいたということで、現在の状況がわかれば教えてください。
- ・昨年度1年間の歯科との連携は、歯科医療機関連携加算1(紹介のみ)134件、歯科医療機関連携加算2(予約・紹介)100件となっていて、傾向としては昨年度より増えている。周術期等口腔機能管理についてはこちらの医師も患者さんに説明をして、紹介状を書く時に返事用のフォーマットも付けて作成している。件数の確認は取れるので、次回までに報告できるようにしておく。
- ・もし、数字が悪ければ、また改めて徹底するので言って欲しい。

○救急車収容不能理由について

- ・今年度、処置中が増えているが、これは何か理由があるのか。
- ・全体的に救急搬送の件数が増えていて、受ける人員も限られている

ので、処置中で対応ができないことが増えている。何か変わった理由があってということはない印象である。

- ・今は1人で内科も外科も診ている。単純にマンパワーが半分になった。働き方改革で、週1回までしか当直ができないというのを単純計算すると、内科と外科両方を立てることは現実的に不可能になっている。国の方針が変わらない限り、どこの病院も恐らく救急を断っているところが増えていると思う。
- ・救急車収容不能になった場合、その後の対応はどうしているのか。紹介先の斡旋など新小山市民病院がしてくれるのか。その患者さんが最終的に他病院に収容になった時間はどのくらいかかっているのか。
- ・次の収容先を探す場合、消防で対応している。救急隊で適切な医療機関を探す。一次・二次・三次と言った医療機関の中で選定したり、患者さんのかかりつけ医も考慮して連絡をすることもある。例えば、二次医療機関が適応で新小山市民病院に連絡をしたとして収容不能であれば、同じ二次医療機関を選定したり、先生からこの医療機関が適切ではないかとアドバイスを受ける場合もある。実際、搬送するまでにどのくらい時間がかかっているかという、昨年の平均値で41分となっている。今年度はこれよりも長くなっている。搬送困難症例も昨年と比較すると今年度は約3倍になっている。小山消防は隣県の病院にも搬送しているので、そこも含め総合的な議論をして、方向性を考えないと解決できないと思う。
- ・当院で断った後、どこの病院へ行っているか調べたところ、小山消防から来て断ったケースに関しては、半分は茨城県の結城の病院で受け入れてもらっている。あと20%は自治医科大学附属病院へ行っている。その次はこの地域の一般病院となっている。自治医科大学附属病院に行っている症例の重症度はどうかという、軽症・中等症がほとんどである。いずれにしても各医療機関色々な理由があって受け入れできないということがあるようだ。

○紹介率について

- ・紹介率が77%ということは、4人に1人は紹介状なしで選定療養費を払っても診てもらいたいという方がいて、選定療養費の金額は上がっているが、その辺は変わらないのか。
→はい。
- ・国のかかりつけ医制度で、病院は本来紹介を主に受けるという形にしているが、元々のフリーアクセスという大原則が日本にはあるの

で、相当大きな改革をやらない限り変わらないと思う。

○共同利用について

- ・思っていたよりも少ないと感じた。もっと引き受けられるのか→はい。
- ・医師会で依頼したいという話しをよく聞くので、キャパシティーがまだあるのであれば利用させていただきたい。

○新型コロナワクチン接種の状況

- ・初回接種と言われる1回目・2回目については約80%、3回目接種については約70%が接種をしている。今話題になっているオミクロン株対応ワクチンについては、国と同様で10%切るくらいが市の状況である。接種間隔が前倒しで3ヶ月間隔になったこともあり、最近では予約の電話が増えている。今現在は個別接種も集団接種もファイザー社のオミクロン株対応(BA.4-5)ワクチンを使っている。お子様の接種についても、新小山市民病院の先生方やスタッフの方にご協力いただき5歳～11歳の3回目接種を進めているところだ。10月24日から生後6ヶ月から4歳の乳幼児の接種が可能になり、こちらは1回の接種で3回打たなければいけないので、スタートは市内の小児専門の医療機関5箇所をお願いをして進めている。

○新型コロナウイルス感染症について

- ・9月26日から発生届の限定化により、県南健康福祉センターでの受理件数は大幅に減っている。発生届の限定化を先行で実施した茨城県などの情報も含めると、概ね2割程度に発生届が減ったのではないかと推測されている。発生届の限定化後は医療機関から診断件数のみ報告をいただいている、居住地はわからないので、もはやこの管内で何人出ているのかはわからない。ここのところ第8派が来たという話しがあり、昨日の受理件数は100件を超えたので、概ね2割というのを考えると増えてきている印象ではある。インフルエンザとの同時流行という話しもあり、県では検査医療機関の体制など整備を進めているところである。

2) その他

(1) 令和3年度の決算について

令和3年度の決算について委員に報告した。

最後に事務局より、次回の本委員会を令和5年2月15日(水)、午後1時30分から開催することを案内し、閉会した。

第4回 新小山市民病院 地域医療支援病院運営委員会 次第

日時:令和5年2月15日(水)13:30~

場所:Web開催(Zoom)

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

1) 令和4年11月~令和5年1月の実績報告

(1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績

(2) 共同利用の実績

(3) 救急医療の実績

(4) 研修会の実績

(5) 相談窓口の実績

2) その他

4. 閉会

次回開催予定

・ 令和5年5月17日(水)13:30~

令和4年度 第4回 新小山市民病院地域医療支援病院運営委員会
会 議 要 旨

日 時 令和5年2月15日(水)午後1時30分～午後2時30分
場 所 新小山市民病院 2階 さくらホール (Zoom開催)
出席者 委員長 島田 和幸 副委員長 佐山 雅昭
委 員 北村 諭・手束 公一・野村 誠・工藤 香織・福原 円
菅原 康一・宮脇 貴裕・折笠 清美・坂田 普

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

1) 令和4年11月～令和5年1月の実績報告

- (1) 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急医療の実績
- (4) 研修会の実績
- (5) 相談窓口の実績について
- (6) 質疑応答

○共同利用について

- ・共同利用の運用について変更があるということだが、放射線科医が常勤でいる場合と非常勤の場合で、対応を変えなければいけない理由は何か。
- ・放射線科の常勤医がいた時は、当院で診療し、患者さんから診療代をいただいていた。現在、放射線科医が常勤でいないので、診療ができなくなってしまった。そこで地域の先生方に当院を共同利用として指定していただき、地域の先生のところで患者さんから診療代をいただくという形に変更になった。4月から放射線科医が着任するので、どちらのやり方でも対応できるようになる。これから対象の先生のところに説明しに行く予定である。
- ・非常勤の医師は診療をしていなかったということか。
- ・現在は、夕方に非常勤医に来ていただいて、読影してもらっている。外来を担当する状況ではなかったもので、手続きは各医療機関で行っていただいている。4月からは常勤医が着任するので、外来でその患者

さんの紹介を受け取ることができるようになる。

○救急車の収容不能件数が増えている件について

- ・患者さんの症状によって収容不能が増えているのか、純粹に満床が多かったから受けられなかったのか。
- ・まず、医師の働き方改革によって週1回までしか当直ができなくなるので、現在、内科と外科が共通当直になり、どちらも1人で診ている。例えば外科の先生が当番の時に内科の疾患で診られない場合にはやむを得ず断ってもよいという病院の方針にしたので、それが1つの理由である。また、コロナ患者が多過ぎてコロナの病棟に移せない状況だったので、コロナ患者が出た場合その病床がしばらく使用できなくなり、300床フルに使えなかった。コロナ禍の前と比べると病床を完全に活かしきれていない状況もあると思う。
- ・結果としては、救急搬送の不应需も増えているし、受け入れもかなり増えている。受け入れせずに減らしたわけではない。ある意味飽和状態に達していると言える。
- ・島田先生の話しにもあったように、件数が増えすぎている。年間の出動件数も一昨年度と比較をすると昨年は9,500件で2割増で、患者搬送が飽和しているというかあふれ出ているのが実情である。そんな中、新小山市民病院にはたくさんの患者さんを受け入れていただいていると実感している。収容不能割合の数値だが、実際の割合を示すときには、収容不能件数と救急車受入件数を足し合わせて、収容不应件数の割合を出した方が、数字としては実際にはこれだけ照会があり、これだけが収容不能だったということも割合が見やすいと思う。
- ・今後検討していく。

○新型コロナウイルス感染症について 県南保健所より

- ・コロナの件数という点では急激に減ってきている。あとは5類に向けてという流れになってきているが、国から3月上旬に具体的な話しが出てくるという情報があるので、それを待ちつつ、できることはやれる範囲でやっていく。マスクの話しがどうやら先行しているようだが、それと同じくらい大事なこともたくさんあると思うので、情報が来たらなるべく早くお伝えしたいと思う。
- ・マスクの話しよりも、むしろ全病院的にどう感染防止対策を行っていくか、そういうところをしっかりと変えていってもらいたいと思っている。3月のガイドラインがどうなるか心配しているところである。

○ワクチン接種 救急車適正利用について 市役所健康増進課より

- ・コロナワクチン接種も、国で方向性を決めている最中で、秋口あたりに高齢者を中心という話しは聞いているが、具体的な方針は定まっていないので、発表が出たら先生方や新小山市民病院に周知をしていく。

先程の救急車適正利用の話したが、ひっ迫しているという話しは聞いていたので、あらゆる方法で市民の皆様に適正利用の案内をしているつもりではあるが、まだまだ現場では厳しい状況なのだと思う。ホームページやツイッターなど SNS も駆使してやってはいるが、もっと周知が必要であれば他の方法も考えていきたいと思う。

3月5日（日）に、小山市立文化センターで「小山の医療を考えるシンポジウム」を市民の方に来ていただいて、地域医療を守るためというタイトルで開催する予定である。

○歯科医師会と薬剤師会へ

- ・歯科連携はかなり伸びていて、今後もこれを増やしていこうという方針でやっている。また、電子処方箋が開始になるので、まだ我々自身の病院としては体制はできていないが、その準備段階として医師の電子認証のシステムは全員取っておこうということになっている。現在、体制を整えているところである。

2) その他

(1) 令和5年度の開催の予定について

最後に事務局より、次回の本委員会を令和5年5月17日（水）、午後1時30分から開催することを案内し、閉会した。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（診察室）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	保健師・社会福祉士
患者相談件数	2,050件
患者相談の概要	
<p>相談内容は6つのカテゴリに分類</p> <ul style="list-style-type: none">・ 逆紹介以外の医療相談 (328件) … 外来診療に関する事、入院や転院に関する事、他機関との相談や依頼、その他・ 医療費 (79件) … 健康保険に関する事、医療費助成制度に関する事、外来・入院の医療費について、交通事故に関する事、労災・支払い方法、その他・ 介護保険 (454件) … 介護保険に関する事、高齢者福祉に関する事、介護者・介護手当、疾患についての相談、入院・外来患者の支援（特に認知症関連）、ケアマネージャー（C M）や地域包括支援センター（包括）との相談や依頼、その他・ 福祉相談 (216件) … 生活保護、身障者、精神障害、特定疾患、行政と連携、その他・ 逆紹介を含めた通院相談 (146件) … 地域完結型医療に関する説明、かかりつけ医選定、通院・入院に関するもの、病院・医院の情報、医師からの依頼、その他・ がん相談 (585件) ※再掲・ その他 (242件) <p>対策について</p> <p>窓口として適切な部署に振り分けると共にできるだけワンストップで解決できるよう配慮しています。</p> <p>※別紙参照</p>	

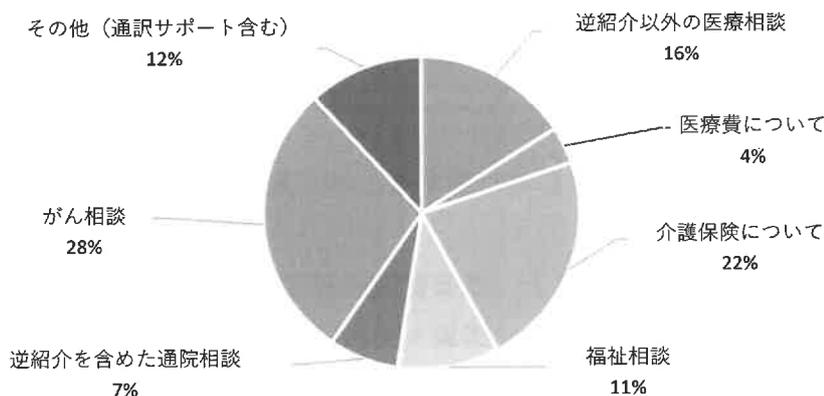
(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

令和4年度 窓口相談・サポートにかかる統計資料

窓口相談状況（全集計）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
逆紹介以外の医療相談	16	22	28	37	29	36	23	31	23	22	20	41	328
医療費について	10	7	6	6	8	10	4	7	7	5	5	4	79
介護保険について	21	33	27	39	36	36	38	50	55	43	44	32	454
福祉相談	6	31	25	18	19	18	13	14	22	18	16	16	216
逆紹介を含めた通院相談	12	13	15	14	8	10	15	13	7	12	11	16	146
がん相談	55	58	41	37	31	69	72	71	56	25	25	45	585
その他(外国人通訳サポート含)	19	24	11	33	48	25	19	15	15	16	7	10	242
合計	139	188	153	184	179	204	184	201	185	141	128	164	2050

令和4年度窓口相談状況



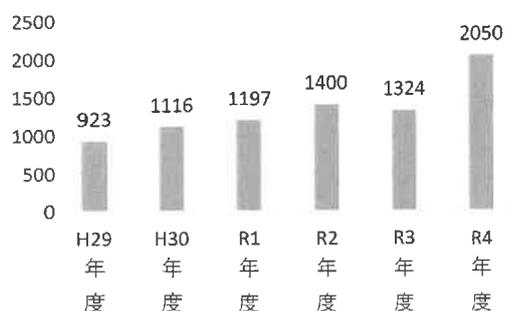
精神科 歯科との連携状況（算定件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3年度
精神科医連携加算	0	1	2	3	3	3	0	3	1	3	0	0	19	34
歯科医療機関連携加算1(紹介のみ)	7	17	11	12	8	13	14	18	7	9	7	12	135	126
歯科医療機関連携加算2(予約・紹介)	5	13	9	7	5	9	12	15	4	4	3	8	94	100
周術期等口腔機能管理後手術後加算	11	5	14	12	9	10	12	17	9	7	10	10	126	95

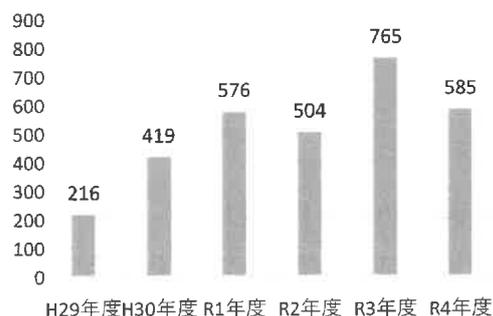
窓口相談 年度別 統計

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
窓口相談合計	923	1116	1197	1400	1324	2050
がん相談	216	419	576	504	765	585

窓口相談合計



がん相談



その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
<p>・評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人日本医療機能評価機構 2021年3月 （主たる機能：一般病院2 機能種別版評価項目3rdG:Ver.2.0） 認定期間：2020年10月2日～2025年10月1日</p>	

(注)医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
<p>・情報発信の方法、内容等の概要 新小山市市民病院診療科案内…年1回発行（連携医療機関に配布） 新小山市市民病院ニュースレター（医療機関向け広報）…年4回発行（連携医療機関に配布） 新小山市市民病院だより（一般向け広報）…年4回発行（小山市広報に同封し小山市民に配布） ひととのや（院内広報紙）…年4回発行（来院者向けに院内に設置し配布） 以上の広報はホームページで閲覧可、当院公式LINEアカウントで配信 他当院公式ホームページ及び当院公式Facebookページ、当院公式LINEアカウントにより情報発信</p>	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
<p>・退院調整部門の概要 入退院支援室・医療相談室が連携し、退院調整看護師、社会福祉士が協働している。</p> <p>・入院直後全患者にスクリーニングを行い、退院支援の必要な患者を抽出し、退院支援計画書を作成</p> <p>・計画書に基づき、担当ケアマネージャーと連携、情報を共有し、退院前に病棟にてカンファレンスを実施</p> <p>・自宅退院の場合には、介護保険の調整、訪問診療、訪問看護の調整</p> <p>・転院、施設入所の調整</p>	

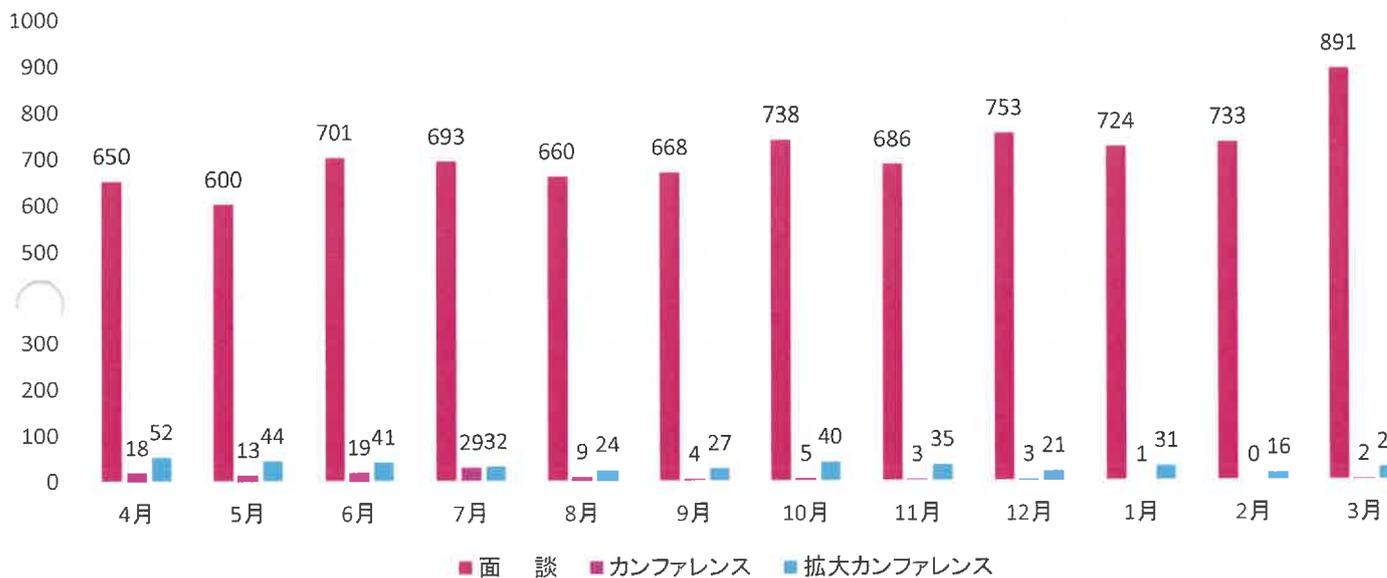
4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
<p>・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中地域連携パス 大腿骨頸部骨折地域連携パス</p> <p>・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 連携病院との定期的な情報交換を行っている。</p>	

令和4年度 入退院支援状況

入退院支援室 活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面談	650	600	701	693	660	668	738	686	753	724	733	891	8497
カンファレンス	18	13	19	29	9	4	5	3	3	1	0	2	106
拡大カンファレンス	52	44	41	32	24	27	40	35	21	31	16	28	391



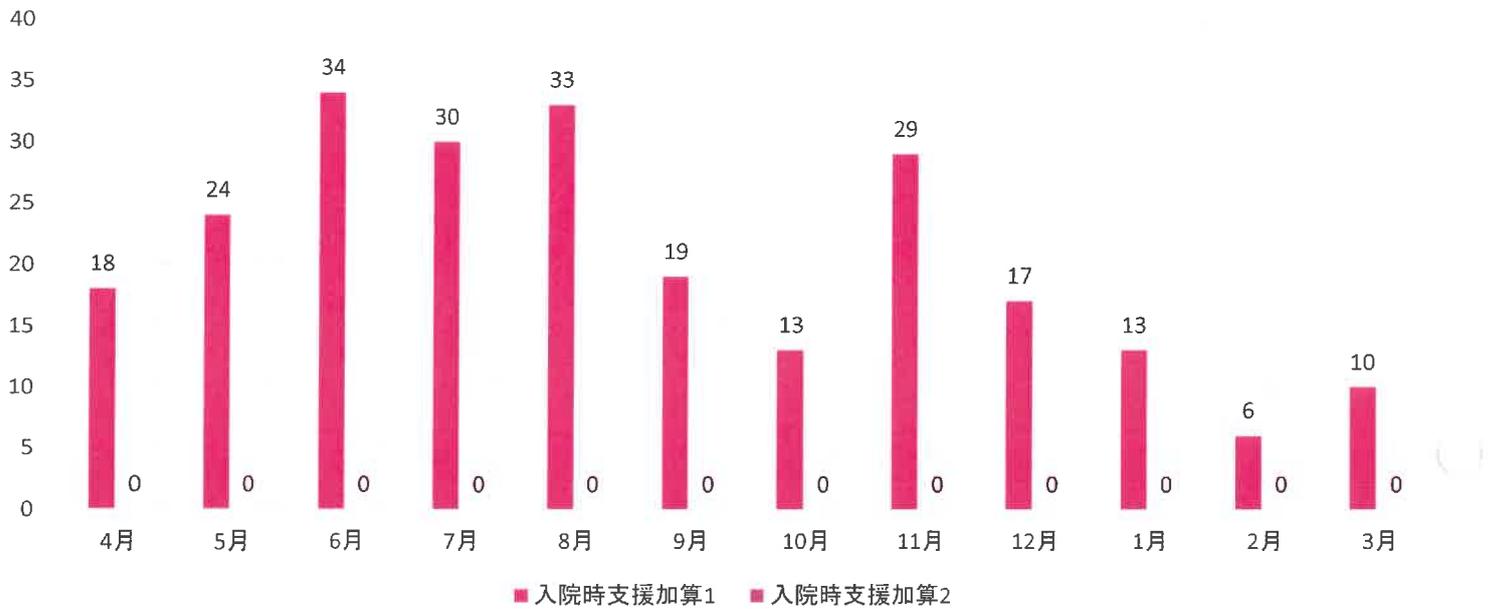
入退院支援加算1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入退院支援加算1	207	206	211	236	214	219	192	224	224	200	222	281	2,636



入院時支援加算1・2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院時支援加算1	18	24	34	30	33	19	13	29	17	13	6	10	246
入院時支援加算2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



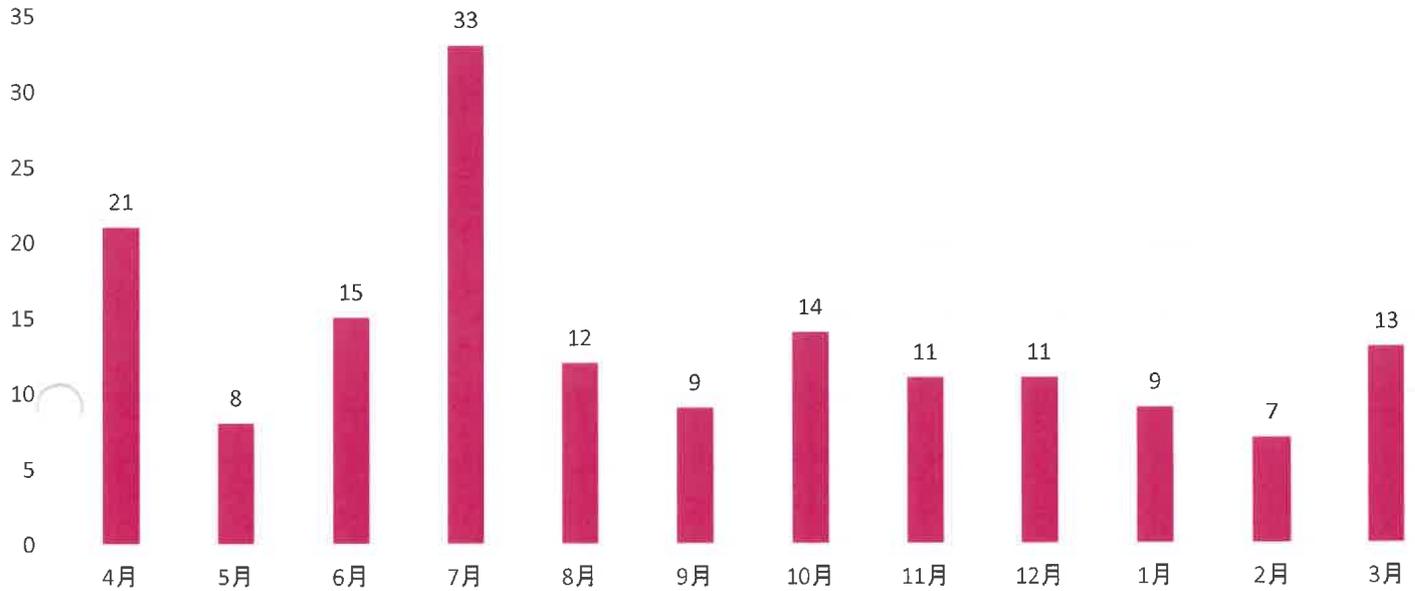
退院時共同指導料2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退院時共同指導料2	4	11	5	7	6	14	10	9	7	6	7	15	101



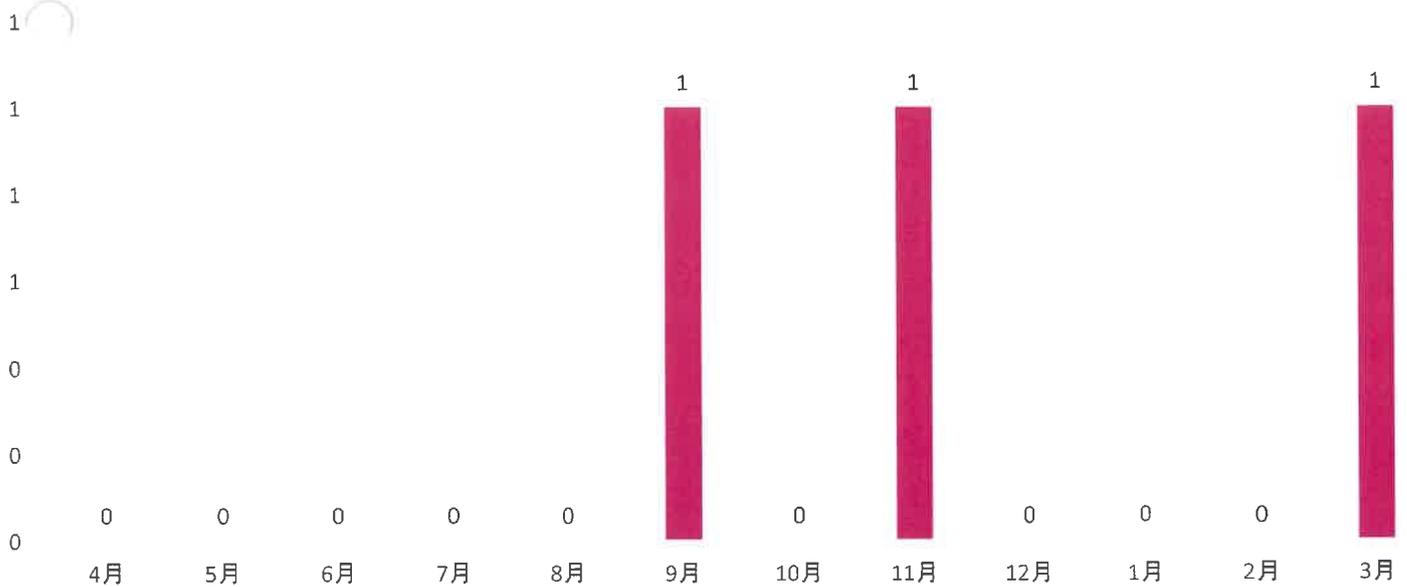
介護支援等連携指導料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援等連携指導料	21	8	15	33	12	9	14	11	11	9	7	13	163



多機関共同指導加算

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多機関協働指導加算	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	3



在宅患者緊急入院診療加算(2,500点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅患者緊急入院診療加算(2,500点)	8	2	11	7	10	12	5	4	3	4	3	5	74



在宅患者緊急入院診療加算(2,000点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅患者緊急入院診療加算(2,000点)	3	2	3	1	2	1	0	2	2	1	0	3	20

